



3月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 石田敏郎

尾前竜二 湯山高志 那須信一

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

当社のホームページ・ブログをご覧ください

快挙！全国大会出場おめでとう

多良木中学校 野球部



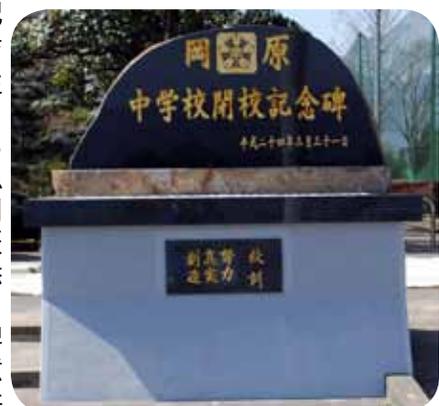
3月23日から静岡県で開催される文部科学大臣杯、第3回全日本少年春季軟式野球大会に出場する、多良木中学校野球部の壮行会が、19日に同中の体育館で行われました。開会の後、熊本県軟式野球連盟理事の前田敬介さんより熊本県軟式野球連盟旗が、大塚将稀主将に手渡されました。そして、坂口幸法PTA会長が「球磨人吉からの全国大会出場は初めてのことであり、高校野球で甲子園大会に出場することより難しいこと」と挨拶。また、大塚主将が「これまで経験のないステージに立つことができたのは支えて下さった沢山の方のおかげ。一回戦を勝ち抜くように全力でプレーすることを誓います」と決意の言葉を述べました。それから「熊本サプライズくまもん隊」も応援に駆け付け、くまもん体操を踊って、会を盛り上げました。(前田理事から県野球連盟旗を受け取る大塚将稀主将)

65年間ありがとう

あさぎり町立岡原中学校



あさぎり町立岡原中学校の閉校記念式典が、3月18日に同校の体育館で、地元のOBや関西や関東在住の卒業生も参加して開かれました。宮原盛幸実行委員会会長の挨拶のあと、歴代の校長先生や、卒業生が思い出を語られていました。そして同会副会長で、現PTA会長の宮原辰美さんは「地域の方や先生方の力添えがあって、無事に閉校式を終えることができた。皆様の協力で記念碑も建てることができたので、良い思い出が残るのでは・・・。ただ子供たちは、これまでと同様に岡原に残って、あさぎり中学校に通学するので、地域の方には交通や防犯面で、見守り続けて頂きたい」と話しておられました。



春を呼ぶ 新春あびす市にぎわう



3月3日・4日の土、日曜日にかけて、多良木あびす広場一帯で、新春あびす市が行われました。3日のステージイベントの開幕は、多良木小学校3年生でした。前半は鍵盤ハーモニカによる『聖者の行進』の合奏、後半は『世界が1つになるまで』を、手話を交えながら歌いました。

3年2組の竹下ほの香さんは「緊張しましたが、間違えずに気を付け、勇気を出して頑張りました」と満足した様子でした。「鍵盤ハーモニカの合奏は学校の授業で学び、手話は球磨養護学校との交流学习で学んだ事を発表しました」と3年1組担任 福本めぐみ先生。また、ステージイベントの他にも、約50店の出店や、丸太早切り競争なども催され、今年の新春あびす市も大変にぎわいました。(写真：手話をしながら歌う多良木小学校3年生のみなさん)

木希記

「まだ1年にしかならんのか」「もう1年過ぎたのか」。人や立場で受け止め方はさまざまです。繰り返して流れるテレビの映像を見る度に改めて自然の脅威を感じます。◆死者、行方不明者合わせて2万人近い犠牲者を出した東日本大震災。11日、熊本市で開かれた小さな会合に出席していましたが、協議を中断、東北の方に向かつて黙祷しました。◆多良木町、あさぎり町岡原の皆さまからも多額の義援金が熊日などを通じて寄せられました。苦しみ、悲しみのどん底にいる人たちを少しでも慰められればと心のこもった見舞いの品々が現地に届けられたのも紙面で数多く紹介されましたね。◆この年、しばしば目にした『絆』がそこにあります。『想定外』の事例であっても何らかのお手伝いをしたとの優しい心、被災された方々にもきつと伝わっているはず。◆東北の人たちに比べると、私たちはこのところ平穏な暮らしに恵まれています。でも、厳しかった冬の反動で、とてつもない災害に襲われる可能性があります。万一に備える普段の心構えこそ一番です。(X)

サークル紹介 JA 中球磨女性部 フラワーアレンジメント



今回は、「JA 中球磨女性部 フラワーアレンジサークル」（代表：小川泰子さん）を紹介します。

このサークルは、約20年前、JAくま岡原支所あった頃に発足しました。会員数は約20名で、主に岡原・上の方々を中心に、毎月最終木曜日19時30分から中球磨営農センター（あさぎり町上北）で活動されています。今回はひな祭りという事で、雛人形をイメージした作品が作られました。「JA職員に限らず、フラワーアレンジメントに興味がある女性の方なら、どなたでも入会をお待ちしております」と指導員の上村智子さん。ご希望の方は、中球磨営農センター 上村指導員さん（45）2170までお問い合わせ下さい。

第19回多良木町健康づくり百太郎駅伝大会開催

久米小学校が連覇



一般の部 1位 絆（上球磨消防署）

第19回多良木町健康づくり百太郎駅伝大会が、3月4日（日）に42チームが参加して多目的総合グラウンド陸上競技場をスタート、ゴールに9区間12.3キロで行われました。

多良木レッドホークス 横山洋春君は「チームのみんなとリレーできて楽しかった。保護者の大きな声援のおかげで頑張ることができました」と感想を述べました。

また多良木レッドホークスは、平成24年度の部員を募集しています。野球大好きな子どもの入部をお待ちしています。

連絡先は 中神さん（42）3989（パークうなぎと炉端）、林田さん 090-11083-4086



百太郎駅伝の各グループの順位

小学生の部	1位 久米小学校A	2位 黒肥地小学校	3位 あいあいスポーツクラブ তারা
一般の部	1位 絆（上球磨消防署）	2位 多良木走ろう会	3位 上球磨消防署（第2小隊）
オープン（一般）	1位 多良木高校 陸上部B	2位 多良木高校 陸上部D	3位 多良木高校 陸上部A
オープン（中学生）	1位 多良木中 陸上部B	2位 多良木中 陸上部A	3位 多良木中 野球部A
アピール賞	多良木レッドホークス	かみくまんもん（JA）	

球磨養護学校 卒業式

～出会いと思い出 ありがとう！！

これからも笑顔でがんばります～



3月12日（月）に小学部3人、中学部5人、高等部11人の卒業式が行われ、在校生はもちろん、多くの来賓、保護者の方々にも祝福していただきました。

小学部卒業

生は本校中学部へ、中学部卒業生は見事受験に合格し高等部へ進学、高等部卒業生は福祉施設、技術訓練校へとそれぞれの道に進みます。在校生からのお祝いの言葉は、児童生徒会長の山口龍也さんが、皆で取り組んだ作業学習やマラソン大会などの思い出に触れながら、卒業生へのお礼と今後の応援の気持ちを述べ、卒業生からは思い出のライドを背景に、友達や保護者の方などへの感謝の気持ちが述べられました。

地域の皆様には、日頃から温かい御支援と御協力をいただきまして、ありがとうございました。4月には、熊本県立球磨支援学校と校名を変更し、新入生を迎え新年度が始まります。子ども達がさらに輝き、笑顔で学校生活をすごせるよう、今後ともよろしく願いいたします。

（写真・原稿提供：熊本県立球磨養護学校）

スタッフ紹介



那須 信一

熊本日日新聞多良木販売センターの那須信一です。地域密着、また情報発信の架け橋として、皆様に愛される販売センターの一員として日々精進してまいります。また、地元で地域のメディアである熊本日日新聞の仕事に携わらせて頂き、大変やりがいを感じている毎日です。

どうぞ宜しくお願い致します。

多良木警察署だより

【18歳未満が使用する携帯電話のフィルタリング加入の徹底を】

出会い系サイトやコミュニティサイト（ゲームサイト等）で見知らぬ人と知り合い、様々な犯罪に巻き込まれる子ども達が後を絶ちません。新学期は、子ども達が初めて携帯電話を持つ時期でもあり、興味本位、安易な気持ちで出会い系サイト等にアクセスし、性犯罪等の被害に遭うことが懸念されます。その予防対策として18歳未満が使用する携帯電話には、「青少年インターネット環境整備法」でフィルタリングの加入が義務づけられています。保護者の同意で解除可能ですが、犯罪被害防止のために安易に解除しないようにしましょう。

- フィルタリング加入は保護者の責任
 - ・新規購入、機種変更の際には必ずフィルタリングをつけましょう
 - ・子どもから頼まれても、十分に話し合い、安易に解除しないようにしましょう
- スマートフォンはこれまで以上に保護者の注意が必要
 - ・子どもにパスワードを教えないようにしましょう
 - ・子どものスマートフォンの使用状況をよく確認しましょう
- 子どもにも責任感を
 - ・子どもに携帯電話等を持つことの責任を自覚させましょう
- ルールを決めて正しく利用
 - ・携帯電話等を買う際は、ルールを決めて、マナーを守らせましょう

（原稿提供：多良木警察署）